

# 道徳科 学習指導案

令和2年2月7日（金） 第3校時（1の3教室）1年3組 指導者

I 主 題 うつくしい ところ

II 考 察

1 主題観

(1) 育成を目指す資質・能力の三つの柱

①知識及び技能

美しいものやそのよさについての理解

②思考力，判断力，表現力等

美しいものについての自己の考え

③学びに向かう力，人間性等

進んで美しいものに触れようとする意欲と態度

(2) 学習内容：学習指導要領上の位置付け

D 主として生命や自然，崇高なものとの関わりに関すること

21 感動，畏敬の念〔第1学年及び第2学年〕

美しいものに触れ，すがすがしい心をもつこと。

(3) 主題と教材の価値

本主題は「感動，畏敬の念」の内容項目のうち，自分のことよりも他人のことを気遣うことの美しさについて考える学習である。その価値は以下のとおりである。

人の心をすがすがしくさせるような美しいものは，自然の雄大さ・植物の生命の力強さ・人間の心の気高さなど様々なものがあり，私たちの身の回りに多く存在している。そのような美しいものに触れると，自分が心地よくなったり，感動したりし，豊かな人生を送ることができる。しかし，慌ただしい日常生活の中で，美しいものに気付けないことは，子どもであっても大人であってもよくあるので，進んで美しいものに触れようとすることは大切である。

第1学年の子どもたちは，普段の生活や学校行事，各教科の学習などで美しいものに触れている。例えば，朝顔を育てることや公園探検，赤城オリエンテーションなどがある。その一方で，まだ認識していない美しいものがたくさんある。特に，他人からの優しさや温かさなどを美しいものとしては認識していない。このような子どもたちが，日常生活における自己と教材における登場人物を比較しながら，美しいものについて考えたり，美しいものに対する友達の考えを受けたりすることで，人の心の美しさとそのよさに気づき，進んで美しいものに触れようとする意欲と態度を養うことができる。

教材は，「ひしゃくぼし」を使用する。教材の内容及び価値は，以下のとおりである。

長い間雨が降らなくなり，様々な動植物が困っている場所で，病気の母に水を飲ませてあげたいと思った主人公は，水を探しに出かけていた。水を得ていないのにも関わらず，ひしゃくの中に水がいっぱいになったり，木のひしゃくが金に変わったり，ひしゃくの中から飛び出したダイ

ヤモンドが星になったりするなど、様々な不思議な体験をする、という内容である。

自分のことより相手のことを気遣う主人公や母の姿から、子どもたちは美しいものの存在についての問題意識をもつことができる。また、美しさの根拠に着目することで、自分のことよりも他人のことを気遣うことの美しさに気づき、進んで美しいものに触れようとする意欲と態度を養うことができる。

#### (4) 今後の学習

ここでの学習は、2年「うつくしいもの、うつくしいところ」での、社会や身近な生活の中にある自然の美しさについて考える学習へと発展していく。

#### 2 児童の実態及び指導方針

子どもたちはこれまでに日常生活で、植物や景色などの美しさに触れてきている。その中で明らかになった子どもたちの実態及び本主題を進めるにあたっての指導方針は、次のとおりである。

- ① 花を咲かせる植物や光あふれる自然の景色などを美しいものとして認識してきている。このような子どもたちが自分のことよりも他人のことを気遣うことの美しさに気付けるように、学習課題に対する複数の考えの共通点を全体で共有する機会を設定する。
- ② 花を咲かせる植物や光あふれる自然の景色などの美しさについて、自分の心情を基に考えられるようになってきている。このような子どもたちが、自分のことよりも他人のことを気遣うことの美しさについて多面的・多角的に考えられるように、学習課題について考える際に「〇〇の気持ち」「△△する前と後」「もし…」という視点カードを用意する。
- ③ 花を咲かせる植物や光あふれる自然の景色などの美しさに触れようとしてきている。このような子どもたちが、進んで美しいものに触れようとする意欲と態度を養えるように、学習課題について話し合った後に「自分の周りの美しいもの」という視点を提示する。

#### Ⅲ 指導計画 ※Ⅲについては、別紙参照

#### Ⅳ 本時の学習（1／1時間目）

- 1 ねらい 「ひしゃくぼし」の話の中にある美しいものについて話し合うことを通して、自分のことよりも他人のことを気遣うことの美しさに気づき、進んで美しいものに触れようとする意欲と態度を養う。
- 2 準備 アンケート結果をまとめた模造紙 視点カード 場面絵
- 3 展開

学習活動と子どもの意識	指導上の留意点
1 教材を読み、学習課題をつかむ。 ・スカイツリーが高くて美しいなって思うよ。友達の自然がきれいで美しいっていうのもわかるな。 ・アンケートで答えた建物とか自然とかは出てきてないのだけど、この話の中の何が美しいのだろう。	○美しいものに対する自分やクラスの実態を自覚できるように、アンケート結果をまとめた模造紙を提示する。 ○美しいものの存在についての問題意識をもてるように、教材「ひしゃくぼし」の範読後、登場人物の行為とアンケート結果の相違点を問いかける。
<b>学習課題「何が美しいのだろう」【ア】</b> 「見方・考え方」を働かせて協働的に学ぶ子どもの姿	

これまでの自分の生活経験を基に、美しいものの存在について、自分や友達、登場人物の複数の視点から話し合っている。

2 学習課題の解決に向けて話し合う。

- ・星が光っているのも、命が助かったことも美しいと思うけど、主人公が犬やおじいさんのために、水をあげたことが美しいと思うな。
- ・主人公は、自分が水を飲みたいんだっただけ。それよりもおじいさんは大丈夫かなっておじいさんの気持ちを考えてたのかもしれないな。主人公の気持ちが美しいのかもしれないな。
- ・水をあげて人や生き物の命を助けることってなかなかできないことだから、美しいと思うな。
- ・他の人に優しくすることはあるけど、このお話の主人公やお母さんみたいに自分が水を飲みたいのに、他の人のことを考えて水をあげるっていうのは難しそうだな。
- ・この話の中で、みんなが考えた美しいものは、主人公やお母さんみたいに自分のことよりも他の人のことを考えるってところかもしれないな。
- ・給食の準備をしている時に、水をこぼした人が困ってそうだからって拭くことは美しいと思うな。ただ、先生に褒められるからって拭くのはいいことはしているけど美しくはないな。

3 自己の生き方について考える。

- ・今までは美しいものについてあまりわからなかったけど、友達が休み時間に係の仕事を手伝ってくれたのは、美しいものだと思うよ。これから自分も美しいことをしてみたいな。

○学習課題について自ら多面的・多角的に考えられるように、3人グループに1セットずつ視点カードを配付する。【イ】

○自分なりの考えをもてていない子どもには、そのきっかけを得られるよう、主人公の状況と行為を確認した上で、登場人物の気持ちを問いかける。【イ】

○美しいものについての自分なりの考えを明確にすることができるよう、美しいものと思った根拠を問いかける。

○自分のことよりも他人のことを気遣うことの難しさに気付けるよう、他人を気遣う経験を想起させ、相違点を問いかける。

○自分のことよりも他人のことを気遣うことが美しいことであることに気付けるよう、再度、学習課題を問いかける。

○自分のことよりも他人のことを気遣う場面に気付けるよう、給食の準備をする際に友達を助ける時の気持ちを複数提示し、美しさの存在の有無を問いかける。

評価の視点

美しいものとその根拠について、自分や友達、登場人物の複数の立場から考えたことを、発言したり記述したりしている。

<発言・学習プリント①②③>

○学習したことと、自分の生活とを結び付けられるように、「自分や自分の周りの美しいもの」の視点を提示する。

○これからの生活への意欲をもてるように、これまでの生活から美しいものを見つけられたことと生活の見通しをもてたことを称賛する。

指導計画（全1時間）

ね ら い	「ひしゃくぼし」の話の中にある美しいものについて話し合うことを通して、自分のことよりも他人のことを気遣うことの美しさに気付き、進んで美しいものに触れようとする意欲と態度を養う。	
教材	ひしゃくぼし	
主題 構成	導入では、自分のことより相手のことを気遣う主人公や母の姿から、子どもたちは美しいものの存在について問題意識をもつことができる。また、美しさの根拠に着目することで、自分のことよりも他人のことを気遣うことの美しさに気付き、進んで美しいものに触れようとする意欲と態度を養うことができる。	
見方・ 考え方	これまでの自分の生活経験を基に、美しいものや自分の生き方について、自分や友達、登場人物の複数の視点から話し合っている。	
過程	学習活動	評価の視点<評価方法>
導入	○教材を読み、学習課題「何がうつくしいのだろう」をつかむ。【ア】	
展開	○学習課題の解決に向けて話し合う。	◇美しいものとその根拠について、自分や友達、登場人物の複数の立場から考えたことを、発言したり記述したりしている。 ＜発言・学習プリント①②③＞
終末	○自己の生き方について考える。	
他の 教育 活動 との 関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分のことよりも他人のことを気遣うことの美しさについて</li> </ul> 例：給食の準備をしている時に、友達が水をこぼした場面 休み時間に、友達が係の仕事で困っている場面 掃除の時間に、自分の班の掃除が終わって、他の班の友達が掃除をしている場面	